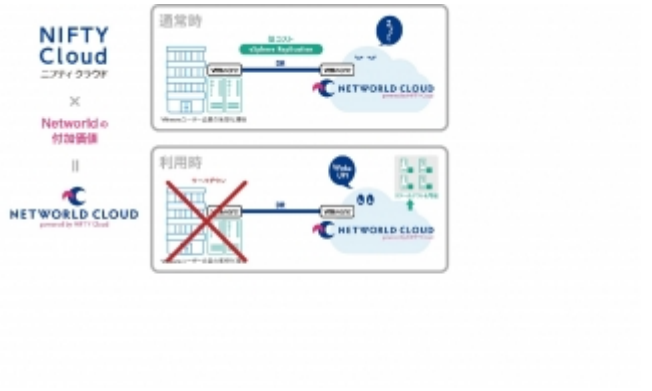
パブリック・クラウド・サービス「NETWORLD CLOUD」を販売開始



自社基幹システムのDR実証実験に成功し、経済性と利便性を確認。
無料トライアル・キャンペーンを実施し、プリペイド方式でも販売

ITインフラのソリューション･ディストリビューターである株式会社ネットワールド（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 森田 晶一）は、パブリック・クラウド・サービス「NETWORLD CLOUD」を本日10月23日 より販売開始します。

ネットワールドは、今年2月からニフティ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 三竹兼司）と戦略的なパートナーシップを締結して、そのパブリック・クラウドである「ニフティクラウド」のサービスを販売していますが、今回の「NETWORLD CLOUD」は、VMware社技術を基盤とする「ニフティクラウド」のOEM供給を受け、DR（災害対策）を強化したり、迅速に仮想ネット機器を配備する(予定)など、独自のサービス・メニューを追加して提供するものです。

また、ネットワールドは、自社基幹システムのDRサイトとして「NETWORLD CLOUD」を利用し、その経済性や利便性の実証実験に成功しました。従来、西日本の支店に本番環境を縮小したバックアップ・システムを構築し事業継続に備えていましたが、新たに「NETWORLD CLOUD」の利用によって、そのコスト比較や多目的での利用など、様々な観点で評価をまとめています。今後は、こうした経験を積みながら獲得したノウハウとともに、お客様へのハイブリッド・クラウドの提案に活かしていきます。

ネットワールドは、企業の理想的なインフラはハイブリッド・クラウドであると考えており、自社システムのDR運用で経験を積んでいくことで、Value Added Clouds Distributorとして、自社クラウドを持たない顧客やパートナーを積極的に支援し、企業の最善のITインフラ構築に貢献します。

◆ 独自サービス・メニューを追加しDR対策を強化

「NETWORLD CLOUD DRサービス」は、ニフティ社からOEM供給を受ける「VMware vCloud Air Technology」をベースとしています。VMware社のコンパクトで優れた技術である「vSphere Replication」によって、基幹システムのデータベースも含めた差分データを、NETWORLD CLOUD上にありながら稼働させていないバックアップ仮想サーバにコピーしておくことで、万一の

災害発生時に、クラウド側の仮想サーバ群を立ち上げることで迅速なシステム継続（Warm DR）が可能になります。

加えて、ネットワールドでは、本番業務システムのデータベースが、そのDB管理サーバは仮想化されながらも、データ自体は仮想マシン内（VMDK）に取り込まずストレージを直接使っているユーザ向けには、当社が取り扱うActifio社のバーチャルアプライアンス「Actifio Sky」を利用して、データベースをNETWORLD CLOUDへバックアップし、それをデータベース仮想サーバと迅速に連結させるサービスの実証実験にも成功しており、異なるDB利用方式のユーザへのサービス・メニューとして提供します。
また、本格的な常時ミラーリング型のDR（Hot DR）やHAの要望には、ニフティクラウド内のNetAppストレージへバックアップを行う「DRサービス for NetApp」の提案と支援サービスも提供していきます。

◆ プリペイド販売

「NETWORLD CLOUD」は、ネットワールドの販売パートナー各社による再販を可能にし、プリペイド方式でも販売します。プリペイド方式により、企業ユーザは予算を確保しやすい上、予定していた利用料金を超える心配がなくなり、販売パートナーは請求金額が事前にわかるため、再販しやすくなります。

◆ 無料トライアル・キャンペーン

「NETWORLD CLOUD」の使用感やパフォーマンスを体感いただくために、「NETWORLD CLOUD」のDRサービス「NETWORLD CLOUD DRサービス」を2ヶ月間、無料で試用できるトライアル・キャンペーンを実施します。対象となるDRサービスは、「VMware vCloud Air Technology」によるDRサービス（「ニフティクラウド DRサービス with VMware vCloud Air Technology」のOEM版）です。このキャンペーンは、2015年10月 以降にVMware製品（VMware Workstation/Fusionなどのコンシューマーデスクトップ製品を除く）をネットワールド経由で新規購入されたユーザの皆様を対象とします。
その際に、コンサルティングが必要なお客様には、有償サービスとしてご提供いたします。

※詳細は下記までお問い合わせください。
◇株式会社ネットワールド
マーケティング本部 マーケティング統括部 コンバージドインフラソリューション課
E-mail：vmware-info@networld.co.jp

◆自社基幹システムでの実証

ネットワールドは、これまで西日本の支店に本番環境を縮小したバックアップ・システムを構築し事業継続に備えていましたが、今回の「NETWORLD CLOUD」の利用によって、その経済性だけでなく、災害時以外の計画停止時の活用など、様々なメリットが得られることが確認できました。今後は、2015年末までにこのDRの本格移行を済ませ、それを通じて蓄積したノウハウとともに、お客様へのハイブリッド・クラウドの提案に活かして

いきます。企業における実システムのサーバやデータを、クラウド上のDRサイトで、かつ大半のサーバを立ち上げない状態で管理できることが、パブリック・クラウド活用に踏み切る最も大きなモチベーションになると確信しています。

当社の支店における従来のDRと、「NETWORLD CLOUD
DRサービス」を利用した現在のDRの費用比較は以下のとおりです。

◇自社基幹システムのDR運用費の比較（当社計算による）
●支店におけるDR
・初期設備投資費用
9,000,000円
・運用費（年額）1,000,000円

●「NETWORLD CLOUD DRサービス」を利用したDR

・初期設備投資費用
0円
・運用費（年額）1,200,000円

支店でのオンプレミスのDRと比較して、クラウド環境を利用したDRは、当然ながら機材等の「初期設備投資費用」が必要ないため、初年度の総費用は1/5以下に大幅削減することができます。なお、DBバックアップにActifio製品を使う場合は、そのライセンス費とクラウド費で年間360万円（※）の追加費用となります。
また、今回の構築に要した工数は約3週間で、自社システムで試行錯誤したノウハウを基に、「NETWORLD CLOUD DRサービス」を利用されるお客様向けに「Warm DR環境の構築サービス（150万円 / 税別～）」もご提供します。

（※内訳：Actifioの5年間契約ライセンス保守込み費用 1,200万円、NETWORLD CLOUD環境
月額費用10万円より、年額を算出）

「NETWORLD CLOUD」の詳細は以下をご参照ください。
http://www.networld.co.jp/cloud-service/networld_cloud/

……
●今回の発表に際し、ニフティ株式会社からエンドースをいただいております。
ニフティ株式会社 執行役員／CIO 兼 クラウド事業部 事業部長 上野 貴也 氏

この度、株式会社ネットワールド様が「NETWORLD
CLOUD」を開始されることを心より歓迎いたします。クラウドコンピューティングは普及期を迎え、市場はより多くのチャネルやソリューションを求めています。先進的なITソリューションを数多くディストリビュートされてきたネットワールド様ならではの視点で選別された強力なソリューション群が、「NETWORLD
CLOUD」上で高い親和性をもって動作し、ネットワールド様の販売網を通じて迅速に市場に提供されることでしょう。
「NETWORLD
CLOUD」がクラウド利活用の幅を広げ、より多くのお客様へ高い価値を提供し得るものと確信して

おります。
……

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com